

展示 4.24～5.16

大阪府20世紀美術コレクション

「マイク・カネミツ／金光松美 - ふたつの居場所」

[トップ](#) >> [イベント](#) >> 「マイク・カネミツ／金光松美 - ふたつの居場所」

金光松美(1922-1992)は、1950年代以降の抽象表現主義を牽引した旗手の一人としてニューヨークで活躍した日系人画家です。アメリカで生まれた金光は3歳から18歳を広島で過ごす。その後単身渡米し、二重国籍であった為アメリカ軍に徴兵され、所属を変えながらも、絵が描けた事で看板描きや新聞の挿絵などを任されるようになり、ついには軍の中でも画家として扱われるようになりました。

戦後、ニューヨークの美術学校アート・スチューデント・リーグでハリー・スタインバーグ、国吉康雄らに学び、また、ジャクソン・ポロック、デ・クーニング、フランツ・クラインらと交友を深めました。国吉の死後、かねてから付き合いのあったニューヨーク・スクールの仲間と同様に抽象表現主義の作品を手がけるようになります。中々作品が認められない時期がありながらも制作を続け、ついには抽象表現主義の旗手の一人として認められ、ニューヨーク・スクールの日本人画家として人気を博しました。1965年にはロサンゼルスへ移住し、教鞭をとりながら、晩年は太平洋や気象をテーマとした色彩豊かな作品を数多く残しました。

大阪府では、1998年に国立国際美術館(大阪)と広島市現代美術館で開催された大規模な個展に際して、その展示作品の一部89点を収集しました。

本展では、アメリカ、日本の二つの国をもちながら、絵を描き続けることで自分の居場所を作り出し、時代を生き抜いた画家 金光松美の、初期の素描作品にはじまり1950年代以降の抽象表現主義的作品、そして晩年の色彩画家としての作品まで、およそ40点をその生涯をたどりながらご観いただけます。

●[展覧会チラシはこちら](#)



□開催概要

会期：2015年4月24日（金）～2015年5月16日（土）11:00～19:00

会場：大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] 4階/展示室1

主催：大阪府立江之子島文化芸術創造センター[enoco]

月曜休館/入場無料

■ギャラリートーク

1998年に国立国際美術館で開催された「1950-90年/二つの祖国・戦後アメリカ画壇に生きた日系人画家 カネミツ・マツミ/金光松美」展を担当した中塚宏行氏をお迎えして、ギャラリートークを開催します。

会場で実際に展覧会を鑑賞しながら、作品や作家についてわかりやすく解説します。

日時：4月29日（祝・水）14:00～15:00

参加費無料/予約不要

◎開始時間に展示室出入口付近にお集りください。

サイトポリシー・
プライバシーポリシー

指定管理者

バナー広告募集

> enocoについて

> 事業紹介

> フロアガイド

> レンタルスペース

> お知らせ・プレスリリース

> メルマガ登録

> ニュースレター

> お問い合わせ

> アクセス

ツイート



